

1年次 産業社会と人間

相手も自分も大切にするコミュニケーション

変でいい 違っていい そのまま輝いていい

10月18日の1年次の「産業社会と人間」では、今年度も一般社団法人JCMA代表理事の吉井奈々さんをお迎えし、「相手も自分も大切にするコミュニケーション」と題して講演をしていただきました。元男性でありながら、女性として結婚し、現在はコミュニケーション講師として多岐にわたって活躍されている吉井さん。時々笑いを入れながら、エネルギッシュに、吉井さん自身の体験を踏まえて生徒に寄り添ったたくさんの生きるヒントをくださいました。

人付き合いに苦手意識があったり、いつも不安で疲れていたり、自分を大切にすることがよくわからなかったり、そんな心のひっかかりを抱える私たちに寄り添う名言が今回もたくさんありました。曰く「みんなと仲良くできなくてもいい」「好きを大切に、ちゃんと嫌われてちゃんと好かれる」「社会・学校は電車の中だと思ってい」「やりたくないことをやめてみる やりたいことをやってみる」「自分の好きを大切にしている人に会いに行く」「人と違うことが魅力・才能」「誰かのためではなく自分のために自分で選ぶ」。現状が変わらないことを憂うだけでなく、自分の見方や捉え方を少し変えることで、生きやすく、幸せになる。講演の冒頭で吉井さんが話されていましたが、今日の講演を機に少し見方を変えることで、生徒一人ひとりが「自分が主人公となる生き方」ができるようにと願っています。そして自分が自分らしく輝くために、時には自分の心に「大丈夫」と声をかけてトリートメントすることも大切にしてほしいと思います。

吉井さん どうもありがとうございました。



←エネルギッシュに身振り手振りを交えて講演される吉井さん

↓最後は皆で両手をパーにして記念撮影



←生徒の退場時に吉井さんが声をかけてくれました

